

田野畑

北山崎サッパ船アドベンチャーズ

「サッパ船」とは小型の磯舟。ベテランの漁師になればなるほど岬に大きく開いた穴や、岩礁の間を縫うようにして魚場に直行するのが常。このツアーではそんな漁師達の航行そのままを再現。スリリングで迫力満点の陸中海岸の断崖景観を楽しめる。詳しくは「体験村・たのはたネットワーク」を検索。机漁港又は羅賀漁港発着。



☎ 0194-37-1211 (体験村・たのはたネットワーク) 料 3,500円(1人) ※1人で貸切は7,000円・要予約

野田

マリノローズパーク野田玉川

かつて日本有数のマンガン鉱山として知られていた野田玉川鉱山。その坑道は、地下420m、総延長はおよそ28kmに及び、うち、約1.5kmを公開している。マンガン鉱物のほか、100種を超える鉱物が産出されていた。坑道内の気温は年間を通して10℃前後。採掘作業の様子を機械や人形で再現しているほか、世界各国のさまざまな宝石の原石、鉱物、さらには化石も展示している。

☎ 0194-78-2138 ☎ 野田村大字玉川5-104-13 ☎ 9:00~17:00 料 大人700円、中・高生500円、小学生400円 ☎ 火曜(11月~3月下旬は冬季休業)



曾代

黒崎

高さ140m余りの断崖の上に位置する景勝地。北緯40度ライン上に位置し、人感センサーで地球儀が回転する「北緯40度のシンボル塔」、東北一高い場所に立つ「陸中黒崎灯台」のほか、村営国民宿舎くるさき荘、キャンプ場などがある。

☎ 0194-35-2114(曾代村政策推進室) ☎ 下閉伊郡曾代村黒崎地内 見学自由



宮古

浄土ヶ浜



今から約300年前のこと。宮古山常安寺七世の靈鏡和尚が「さながら極楽浄土のごとし」と感嘆したことから名づけられた景勝地。白い岩肌、青い海、奇岩を彩る松の緑…。まさに唯一無二の景色を作りだしている。平成8年には日本の渚百選、平成12年には日本の水浴場88選に、さらに平成13年には日本のかおり百選に選定されている。

☎ 0193-62-2111(宮古市観光課) ☎ 宮古市日立浜 見学自由

岩泉

龍泉洞



☎ 0194-22-2566 ☎ 岩泉町岩泉字神成1-1 ☎ 8:30~17:00(10~4月は~17:00) ☎ 高校生以上1,000円、小・中学生500円 料 無

秋芳洞(山口)、龍河洞(高知)と並ぶ日本三大鍾乳洞のひとつ。わかっているだけでも、その長さは3,600m。うち700mを公開している。洞内の平均気温は約10度と真夏でもヒンヤリ。美しくも奇妙な鍾乳石が織りなす地底の世界を堪能できる。中でも世界屈指の透明度を誇る地底湖は圧巻。ドラゴンブルーと呼ばれる神秘的な湖水が人々を魅了する。

三陸沿岸 観光・行楽スポット

三陸道、釜石道、そして三鉄リアス線の開通により、より一層近くなった三陸沿岸。この春訪ねてみたい三陸の観光地・行楽地、さらには、注目のご当地グルメ情報を紹介。「三陸ジオパーク」の18カ所を360度体感できるVR動画サービスもまもなく始まる。

久慈

久慈地下 水族科学館 もぐらんぴあ

久慈国家石油備蓄基地のトンネルを使った日本初の地下水族館。久慈の海を凝縮した展示では、豊かな三陸の海の生物たちを紹介。世界で唯一「南部もぐり」の潜水実演と「北限の海女」の素潜り実演(土日祝日限定)を見ることが出来るほか、「もぐらんぴあ」の応援団長「さかなクン」関連グッズの展示コーナーもある。



洋野

おおのキャンパス

道の駅、産業デザインセンターをはじめ、木工・陶芸・ガラス・さき織りなどの工房、宿泊施設、健康の湯、パークゴルフ場、動物ふれあい館など18の施設がある。「一人一芸モノづくりの里」の拠点となっており、学ぶ・遊ぶ・創る・食べる・体験することができ、子どもからお年寄りまで一日を満喫できる。



☎ 0194-77-3202 (大野産業デザインセンター) ☎ 九戸郡洋野町大野58-12-30

久慈

北限の海女

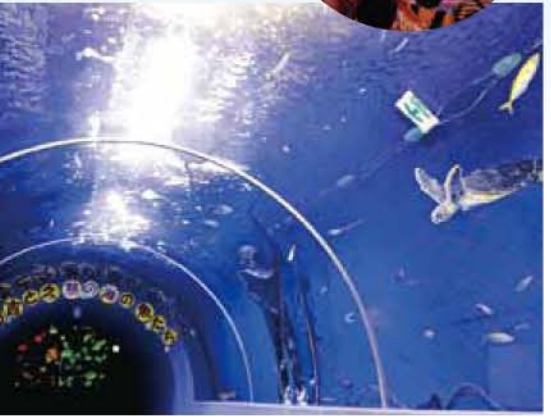


「あまちゃん」の舞台として一躍全国区に。小袖海岸にある「小袖海女センター」には観光案内、売店、軽食スペースがある。7~9月の土日



祝には「北限の海女」の素潜り実演も開催(平日は団体予約のみ)。毎年8月第1日曜には「北限の海女フェスティバル」も開催される。

☎ 0194-54-2261 ☎ 久慈市宇部町24-110-2 ☎ 素潜り実演見学料500円(1人)



☎ 0194-75-3551 ☎ 久慈市侍浜町妻生1-43-7 ☎ 9:00~18:00 (11~3月は10:00~16:00) 料 一般700円 ☎ 月曜(休日の場合はその翌日)

三陸ジオパーク

北は青森県八戸市から南は宮城県気仙沼市までの、3県16市町村(南北約300km、東西約80km)からなる日本最大のジオパーク。海と山からなる三陸の美しい自然景観や、約5億年前からの大地の記憶にふれることができ、東日本大震災津波をはじめ、三陸地域でくり返されてきた津波の歴史を後世に伝え、人々の歴史や文化の学習フィールドとして活用できる。

三陸の大地と海の魅力をVR動画で体験



国内屈指の海岸美を誇る三陸沿岸には数多くのジオサイトがあります。代表的なサイトとしては、浄土ヶ浜、三王岩、北山崎、龍泉洞などがあります。

3月下旬配信スタート!!

三陸ジオパークには、まだまだ知られていない魅力が沢山あります! 岩手県公式動画チャンネル(YouTube)や既存のアプリ「VRIWATE360」で、お気に入りジオサイトを見つけて下さい。 ☎019-629-5326(岩手県環境生活部環境生活企画室)

旬が美味しく、種類が多い三陸。それぞれのお店の個性が光る 三陸名物化大作戦「さんりく漬け膳&丼」



世界三大漁場と言われる三陸沖を抱える岩手三陸地域。そこには春夏秋冬、四季折々多数の魚介類が集まってくる。だから一つの魚種に絞ることなく、一番の旬を提供できる。ある店は「鱈」で、また別の店は「カジカ」で、同じ季節でも場所によってお勧めが変わってくる。飛び切りの新鮮な魚介類を、店主ごとの手法によって「漬け」にする。生の刺身と違って、漬けには身そのものに味がついてくる。真っ白いご飯に漬けを載せれば、もうそこは三陸の魅力そのものだ。「漬け膳」と「漬け丼」参加店の個性を楽しもう。三鉄リアス線開業を祝し登場予定だ。